

資料14 建設工事費コスト増減整理の方法

単位：円（税別）														
N o	変更概要			変更前				変更後				増減差額		
	原因者・発案者	場所	変更の趣旨	仕様	数量	単価	金額	仕様	数量	単価	金額			
1	多気町 または SPC	〇〇室	△△が不要となったため	例：変更前の部材数量等	変更前数量			例：変更後の部材数量等	変更後数量					
				例：変更前の工事種類	変更前数量			例：変更後の工事種類	変更後数量					
				変更前小計				変更後小計						
2														
				変更前小計				変更後小計						
3														
				変更前小計				変更後小計						
合計				変更前合計					変更後合計					

* 事業契約書に規定する物価変動に基づくサービス対価の改定までの変更については、上表の単価の起算日は、変更前・変更後とも、契約時点とすること。

* 次に例示するものは増額項目とは認めない。例：事業提案内容が要求水準書未達成と判断されたものへの対応。入札時の事業提案で法令等への対応が不十分だったものへの対応。など

* 要求水準書を上回る提案事項について、設計段階において仕様や数量等を低減する場合は、減額項目とする（ただし、要求水準書を下回らないことが条件）。